

◆発行 2015.10 新庄河川事務所 立谷沢川砂防出張所 「昭和50年 真室川災害」 ～あれから40年～

砂防事業を学びました 職場体験学習

職場体験学習とは進路学習の一環として職種の役割や働くことの厳しさ、大変さと共に、働くことの喜び・充実感を味わい、将来の職業選択に役立てることを目標として実施しています。

今年度は、庄内町内にある2校の生徒6名が色々な学習メニューを通して、当出張所の業務を体験しました。

庄内町立 余目中学校 3年生
7月2日～3日 (3名)

右) 測量実習 (東大沢砂防堰堤工事現場)
左) 砂防施設点検実習 (科沢砂防堰堤)



庄内町立 立川中学校 3年生
7月14日～16日 (3名)

右) 砂防資料館見学者対応
左) 崩落土砂堆砂状況調査 (濁沢地区)

職場体験学習の詳しい内容は、新庄河川事務所ホームページ『立谷沢川砂防出張からのお知らせ』に掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

ウォークラリー 平成27年10月1日 庄内町立 立川小学校 2年生 課外授業

立川小学校の2年生(38名)が課外授業のウォークラリーのため親子で砂防資料館に来館しました。砂防資料館での子供たちのミッションはスタンプを押すこと！今年度は立谷沢川流域で見つかった『化石』の展示物と手作りの『土石流実験模型』が大人気でした。



化石

スタンプ

実験模型

砂防資料館

展示内容をリニューアルしました！

当出張構内にある砂防資料館の展示内容をリニューアルしました。

立谷沢川の砂防の歴史が昭和初期の貴重な写真で学ぶことができます。その他、土砂災害を防ぐために行っている工事や今話題の火山噴火に関する情報をパネルにしております。

また、新たに土砂災害実験模型を作成しましたので、小さなお子さんにも楽しめるような資料館となりました。

開館は平日9:00～16:30です。土日祝日は閉館しておりますが、10名以上で事前に予約をしていただければ対応いたしますので、お気軽にお問い合わせください。

新登場!

右の写真は、新しく作成した『土石流実験模型』です。持ち運び出来るように発泡スチロールで出来ています。また、土砂の代わりにカラフルな毛糸を使用します。



最上川・立谷沢川 秋の味覚まつり

平成27年10月18日(日)庄内町清川グラウンドにおいて、『最上川・立谷沢川 秋の味覚まつりinかわとぴあ2015』が開催されました。当出張所も砂防広報コーナーを設置し、土石流実験やパネル展示等を行いました。



砂防事業に関する講演会

平成27年10月19日(月)庄内町北月山荘において、立谷沢地区振興会・庄内町・新庄河川事務所の職員が集まり『砂防事業に関する講演会』が開催されました。新庄河川事務所長、立谷沢川砂防出張所長の立谷沢管内砂防事業の歴史、近況について講演後、立谷沢地区の将来について意見交換を行いました。



庄内町長の挨拶



新庄河川事務所長の挨拶



「さきちゃんだより」 の由来

砂防の「さ」
希望の「き」
をとり、親しみが持てるよう「さきちゃんだより」とネーミングしました！



《立谷沢川砂防出張所／砂防資料館》

〒999-6601
東田川郡庄内町狩川字堅田20-23
TEL 0234-56-2050
FAX 0234-56-2081

<http://www.thr.mlit.go.jp/shinjou>
立谷沢川砂防出張所ページをご覧ください

～砂防資料館～
開館日：平日のみ
(土日・祝日は閉館しておりますが、事前に予約があれば開館します。)

